

募集班長の模型部屋（第1回）

皆さんこんにちは。いきなりコーナー名が変わってすみません。この8月から高田地域事務所長の任を解かれ、新潟地方協力本部募集班長として、新潟市で勤務することになりましたので、コーナー名を変更しました。

改めまして自己紹介させていただきます。私は新潟県上越市出身で、自衛官であった父に憧れ昭和62年に入隊しました。小学生の頃から戦車のプラモデルが好きだったので、迷わず機甲科隊員となり、平成21年まで北海道第7師団の全戦車部隊等で勤務していました。家族構成は中1と小4の娘2人と3人家族で、バツイチのシングルファーザーです。従って今月から娘2人を上越市の実家に預け、単身赴任となりました。寂しさを紛らわせるために仕事が終わったらプラモを作る毎日です。「本当に寂しいの？お父さん。なんか生き生きとしているみたいだけど・・・」と娘達。あ、当たり前じゃないか。お父さんはとても寂しいんだよ・・・

さて、このコーナーでは、自分が乗ってきた自衛隊車両や一緒に訓練した車両のプラモデルを紹介させていただいています。

今回は、

82式指揮通信車です。





キットは、前回の87式偵察警戒車同様、ピットロードのレジンキットです。3曹の頃の安月給には厳しかったです。重量も重く、足回りの補強に苦労しました。操縦手席が再現できるというキットで、車体内部各種装置の色を確認するため、整備工場や訓練の間に現物を確認しながら色を塗りました。もっともほとんど見えないんですけどね・・・



ほらこんな感じ・・・でも良いんです。自己満足の世界ですから。



中は結構広くて、居住性は良かったです。でも当然のことながら冷暖房はないので、あまり快適ではないですが。



車両は私の勤務していた第7偵察隊の車両にしました。車体前方銃は62式機関銃ですが、現在は5.56mm機関銃「MINIMI」が搭載されています。キットは換装前のタイプですのでその頃の仕様としました。



塗装はサフェイサーを吹き付けた後にアクリルタミヤでしたが、年月が過ぎるに従い塗装膜が剥離してきてしまい、修正している内に結果的に全面塗り替えとなりました。せっかく皆様に見てもらうのですからしっかり作らなきゃ・・・





ウェザリングは、ベビーパウダー作戦です。色の調合に失敗するとなんか泥なのか埃なのか石灰なのか分からなくなるので、娘達に見てもらいながら塗りました。声をそろえて「キタネエ！」だそうです。とほほ・・

前日、柏崎模型展にて、AFVを作っている方と情報交換し、泥の表現に何を使っているんですかと聞いたら「ピグメント」を使っているそうで、私もいつかは使ってみたいと思っていました。そして、今回の単身赴任にあたり、模型道具を整理していたら「ピグメント」が出てきました。思い出しました。去年の冬にボーナスが入ったので思い切って購入していたのを・・・そのうちピグメントを使用した作例を紹介しますね。



さて次回は、
73式トラック
緊急車両仕様

です。また私の思い出話におつきあいください。